

給食だより 1月号

令和7年12月25日

品川区立八潮学園

校長 夏井 真一



1月24日～30日は 全国学校給食週間

学校給食は、明治22年(1889年)、山形県鶴岡町(現在の鶴岡市)の私立忠愛小学校で、生活が苦しい家庭の子どもたちへ無料で昼食を提供したことが始まりといわれています。戦争中は食料不足などにより一時中断されましたが、昭和22年(1947年)に児童の栄養改善のために再開されました。

<p>明治22年(1889年)</p> <p>・おにぎり、塩さけ、菜の漬物</p>	<p>昭和22年(1947年)</p> <p>・トマトシチュー、脱脂粉乳(ミルク)</p>
<p>昭和30年(1955年)</p> <p>・コッペパン、脱脂粉乳(ミルク)、アジフライ、サラダ、ジャム</p>	<p>昭和52年(1977年)</p> <p>・カレーライス、牛乳、塩もみ、果物(バナナ)、スープ</p>

©少年写真新聞社2024

今月の献立から

15日(木) 1月11日は、「鏡開き」を行う日です。お正月に神様に神饌をお供えした鏡もちをおろし、家族みんなで分け合って食べます。お正月に一区切りをつける意味と、新しい年に病気や災いがないようにと願う意味が込められた行事です。給食では、15日に、おもちを入れたお汁粉を作ります。

24日(土)～30日(金) 学校給食週間にあわせて、給食の歴史を振り返る献立が登場します。

1月の給食目標：献立について知ろう

給食の献立は、栄養バランスや食材の旬、彩りなど、様々なことに配慮して考えられています。おいしく食べるだけでなく、給食を通して様々なことを学びましょう。

【問い合わせ】八潮学園 栄養士 八代 美弥子

電話 03-3799-1641

FAX 03-3799-1643